科目名	ゲーム分析 1						年度	2024	
英語科目名	Game analysis 1						学期	前期	
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	永山、丸山(マリノス)、八重樫、志佐	教員の実務経験		有	実務経験の職種 クラブチーチとして従		-ムにてサッカーコー £事		

【科目の目的】

サッカーを俯瞰した目で観るための道筋をまずは個人として理解、グループディスカッションにて理解、見解を持ち、意見と してまとめ実技での実践へと繋げていくことができるようにする。

【科目の概要】

サッカーに必要とされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。

【到達目標】

- A. ゲーム分析導入内容が理解でき説明できる
- B. サッカーの局面や原則、目的が理解でき説明できる
- C. 攻撃、守備、セットプレーの分析が個人としてでき意見としてまとめることができる D. グループディスカッションを積極的に行い意見がまとまる状態である E. グループディスカッションから導入、実践をチームの一員として行える

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。筆記用具を持参すること。

		評価基準=/	レーブリック		
ルーブリック 評価	レベル5 レベル4 レベル3 優れている よい ふつう		レベル2 あと少し	レベル 1 要努力	
到達目標 A	ゲーム分析の導入内容 が理解でき、説明でき る		ゲーム分析の導入内容 が理解できる		ゲーム分析の導入内容 が理解できない
到達目標 B	サッカーの4局面や 原則、目的が理解でき 説明できる		サッカーの4局面や 原則、目的が理解 できる		サッカーの4局面や 原則、目的が理解 できない
到達目標 C	攻撃、守備、セットプレーの分析ができ 意見としてまとめる ことができる		攻撃、守備、セットプレーの分析ができる		攻撃、守備、セットプ レーの分析が できない
到達目標 D	グループでのディス カッションを積極的に 行い意見がまとまる状態である		グループでのディス カッションを積極的に 行える		グループでのディス カッションを積極的に 行えない
到達目標 E	グループでのディス カッションから導入、 実践をチームの一員と して行える		グループでのディス カッションから導入、 実践を行える		グループでのディス カッションから導入、 実践を行えない

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	科目名	ゲーム分析 1			年度 2	20)24
	英語表記	Game analysis 1		ysis 1	学期	前其	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	
1	ゲーム分析 導入	ゲーム分析導入 について理解できる	1 なぜ行うか 2 育成年代分析の功罪 3 何を分析するか	なぜ行うかについて理解できる 育成年代ゲーム分析功罪を理解できる 何を分析するか理解できる			
2	サッカー 4 局面	サッカー4局面に ついて理解できる	1 4局面とは 2 4局面の目的と原則 3 エリアとプレー原則	4 局面を理解できる 4 局面の目的と原則を理解できる エリアとフレー原則を理解できてイスカッシ る	ョンでき	2	
3	自チームの 分析	自チームの分析 ができる	1 自チーム攻撃 2 自チーム守備 3 自チームその他	自チーム攻撃の分析が理解できる 自チーム守備の分析が理解できる 自チームセットプレーなどの分析が理解でき	る	2	
4	相手チームの分析	相手チームの分析 ができる	1 相手チーム攻撃 2 相手チーム守備 3 相手チームその他	相手チーム攻撃の分析が理解できる 相手チーム守備の分析が理解できる 相手チームセットプレーなどの分析が理解できる			
5	世界の試合の 分析	世界の試合を 分析できる	1 世界チームの攻撃 2 世界チームの守備 3 世界チームその他	世界チーム攻撃の分析が理解できる 世界チーム守備の分析が理解できる 世界チームセットプレーなどの分析が理解で	きる	2	
6	グループ ワーク 1	グループワークにて ディスカッション できる	1 ガループ・役割・ディス カッション 2 ガループ・役割・ディス カッション・見解	グープにて役割決定、ディスカッションが行. グループ・役割・ディスカッション・見解で:	きる	2	
7	グループ ワーク 2	グループワークにて ディスカッション 意見がまとまる	1 ガループ・役割・ディス カッション・見解まとめ 2 ガループ・役割・ディス カッション・見解・導入	グループ・役割・ディスカッション・見解がま グループ・役割・ディスカッション・見解がまとまり3 準備できる		2	
8	グループ ワーク3	グループワークにて ディスカッション 意見がまとまり実践 できる	導入への復省・リハー 1 サル 2 実技での実践	実技への導入のため復習とリハーサルができ、 実技にて1回目~7回目を活かして実践できる	3	2	
9						-	
10						-	
11						-	
12							
13							
14							
15						<u> </u> 	

評価方法: 1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他自己評価: S: とてもよくできた、A: よくできた、B: できた、C: 少しできなかった、D: まったくできなかった

備考 等